

けっぱり

二度と戦争を起こさないために

《 アメリカの青年達よ、
東洋には、すばらしい国がある。 》

「アメリカの青年達よ。
東洋には、すばらしい国がある。
それは日本だ。
日本には君達が想像もつかない立派な青年がいる。
ああいう青年がいたら、やがて日本は世界の盟主になるに違いない。
奮起しろ！」

硫黄島での戦いの時に第五艦隊司令長官としてアメリカ海軍を指揮したレイモンド・A・スプルーアンス海軍大将の言葉です。

彼は戦後、この言葉を伝えるべく全米各地を公演して回りました。彼が、このように日本の事を言うようになったのは、次のようなエピソードがあったからです。

1ヶ月近く激戦を繰り広げ、多大な犠牲者を出して、アメリカ軍が硫黄島を占領したあくる日のことです。岩山の穴の中から負傷した日本の陸軍少佐が降伏のしるしのハンカチをもって出てきた。彼は

「司令官はいないか。穴の中には、有能な30名の青年達が残っている。彼らを日本のため世界のために生かしてやりたい。私を殺して彼らを助けてくれ。」
といました。

少佐を発見したスプルーアンスが

「お前も部下達も助けてやろう」というと、

彼は「サンキュー」といって絶命しました。

その後、アメリカ軍は、青年達が残っている穴の中に煙草や缶詰を投げ入れたりして、残された青年達に穴から出てくるよう勧告をしますが、彼らはそれに応じず抵抗を続けました。

数ヶ月間の抵抗の末、やがて何名かが餓死し、最後に残された者たちは手榴弾で自決して果てました。その爆発がした時に、スプルーアンス司令官が穴の所に飛んで行くと、穴の入り口に英語と日本語で書かれた手紙がおかれていました。



「閣下の私達に対する御親切な御厚意、誠に感謝感激に堪えません。
閣下より戴きました煙草も肉の缶詰も皆で有り難く頂戴いたしました。
お勧めによる降伏の儀は、日本武士道の習いとして応ずることができません。
最早（もはや）水もなく食もなければ、十三日午前四時を期して、全員自決して天国に参ります。
終りに貴軍の武運長久を祈って筆を止めます。」

旧日本兵 2万2000人が戦死。
今だに1万3000人あまりの遺骨がみつからない。

昭和二十年五月十三日
日本陸軍中尉 浅田真二
米軍司令官スプルーアンス大将殿
～ 祖国と青年 平成7年6月号 ～

朝鮮半島の情勢は…

第二次世界大戦において多くの人々尊い命が奪われました。そんな中、将来ある多くの若者たちが自らの命を絶ったことは、非常に残念で悲惨なことです。
当時の日本の戦時教育の基では自決は仕方ないこととはいえ、その苦しみは想像さえできません。
その上に、敵軍にさえ厚意へのお礼の手紙を残していたこと…。その崇高で気高い精神は、想像もつきません。
彼らの精神を受け継ぐ日本人として、今こそ私達は何をするべきなのか、真剣に考えなければならないでしょう。

ここ数日、北朝鮮とアメリカとの緊張が高まってきています。先日、米中首脳会談がアメリカで行われました。米中首脳会談の最大の目的は北朝鮮の問題だと思われます。

そして、この米中首脳会談の真っ最中にアメリカはシリアにミサイル攻撃をしました。その数日前にシリア政権が反政府軍に空爆を行ったとき、科学兵器が使用されたそうです。多くの子供が亡くなりました。科学兵器の使用すれば世界各国で非難されることです。
アメリカはシリア政府の科学兵器使用に関して、対抗措置としてシリアを米中首脳会談の真っ最中にミサイル攻撃を行うという、大胆な行動にでたのです。
シリアでは現在、独裁国家のシリア政府とそれに反対する反政府軍とが内戦をしています。
シリア政府軍にはロシア、中国、北朝鮮が、反政府軍は欧米諸国や日本、などが支持しています。つまりシリア情勢ではアメリカと中国は敵対する立場なのです。シリア情勢で対立しあう大国の首脳会談でトランプ政権は強烈なメッセージを中国と北朝鮮に放ったのです。

なぜアメリカがシリアの化学兵器の使用でミサイル攻撃に打って出たかという、その背景には北朝鮮とシリア政府との軍事交流があると言われています。
北朝鮮の科学兵器がシリアに渡ってる可能性が大きいからです。科学兵器だけでなく、北朝鮮の作ったミサイルもシリアに流れているとのこともあるかもしれません。

アメリカが北朝鮮を攻撃するのはいつなのか話題になっています。4月は北朝鮮にとって大きなイベントがありました。
・4月11日 最高人民会議
・4月15日 太陽節 金日成生誕105周年
・4月25日 朝鮮人民軍創設85年
特に4月15日の金正日の生誕記念日前にあわせて北朝鮮が核実験、もしくはミサイル実験をする可能性があります。金正日の生誕記念日にあわせて、軍事的に内外に北朝鮮の存在を誇示する意味もあったようです。
核実験に関してはいつ行われてもおかしくないと、言われていますし、もしも核実験が行われたら、今まで以上の大きな規模の核実験を行うといわれています。アメリカが、軍事実験にあわせて北朝鮮に軍事行動をとる可能性もあります。
アメリカは北朝鮮が核兵器をも持つことは許してません。北朝鮮の核開発に関しては、国連も反対を唱えています。しかし、北朝鮮は、ルールを無視して核開発を続けてきました。

北朝鮮には多くの日本人も拉致されています。それに化学兵器も保有してると言われています。コントロールが効かなくなった独裁国家は世界中を恐怖に陥れ、世界の秩序を乱すことも考えられます。

もし、北朝鮮とアメリカが開戦となれば、日本にあるアメリカ軍の基地が攻撃されると、言われています。つまり日本にミサイルが着弾することになり、日本もただごとではありません。
何としても、最悪の事態を避けるべく、世界で唯一の被爆国である日本は、今こそ軍事力ではなく、対話による平和的な解決を目指し、粘り強く関係諸国と交渉することが大切ではないでしょうか。

戦争の悲惨さ。そして、私たち日本人の生き様を一人でも多くの方がもう一度考え、二度と戦争を繰り返さないための行動をとらなければなりません。